

# 常磐毎日新聞

定価 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元  
 廣告料 五字 十二行 一日 五元 五折  
 日曜 祭日 休刊  
 発行所 常磐毎日新聞社  
 印刷所 常磐毎日新聞社

## 小女達の婦人科 的な注意 (二)

安齋外科醫院  
婦人科 黒澤 廣

家庭に於て此の様な場合  
 どんな注意が要るか申ま  
 すと、五十倍の過マンガン  
 酸加里水或は五十倍の硼酸  
 水で周囲をすつかり拭き、  
 若し爛れがある場合にはデ  
 ルマトールを撒つて置ま  
 す。又ぶつぶつが多い  
 場合には脱脂綿を当て丁字  
 帯をつけて置きます。その  
 時手は一々せついで洗ひ  
 病菌が他に着いたりしない  
 様にしなければなりません  
 洗濯物も健康な人の物と一  
 緒に洗はない様に致します  
 次に洗はないが粘液が  
 出る場合がよくあります。  
 之は腸に蟻虫が寄生し、痒  
 み、爛れを起します。又餘  
 り掻いてそこに皮膚病を起  
 す事があり、又、痒み痛み  
 の爲に神経衰弱を起す事  
 があります。少し變だと思は  
 れたら、夜の十二時頃調べ  
 て見ますと、絹糸を三四分  
 に切つた位の虫が居り、或  
 は便の中に見える場合もあ  
 ります。もし虫が居たら  
 ばお醫者様にとつて貰ひ百  
 倍の重曹水で拭ひ、亜鉛華  
 澱粉をふつて置きます。

次に婦人特有の變化に就  
 て、少女が十一二歳頃にな  
 りますと、身長が急に延び  
 ますが此の頃は、春期發動  
 期後期と申しまして、此の頃  
 から卵巣が盛に發育して來  
 ます、さうして身長と體重  
 が一定の發育を遂げた頃、  
 卵巣から卵が出、其の後か  
 ら性ホルモンがぶんびつし  
 ます。この性ホルモンは血  
 液に混じて全身に廻り、腸  
 にも行きまして少女は急

【朝】味噌汁—さつま芋  
 小付 ぶどう豆  
 【晝】煮付 油揚  
 【晚】吉野煮(いか 筒  
 しひたけ 玉葱)  
 婦人らしく變化して參りま  
 す。その結果として月經が  
 起つて來るのであります。  
 少女の身長は生れた時は  
 五〇糎、十歳で約二倍の一  
 〇〇糎、十七八歳で三倍の一  
 五〇糎位に發育致します。  
 此の發育の終るまで發育刺  
 戟が働いて大きくならず  
 が、性ホルモンのぶんびつ  
 が起ると生長が止まります  
 初め、月經の顯はれるのを  
 初經と申しますが、日本の婦  
 人の初經は平均十四歳半と  
 なつてをり十三歳から十五  
 歳までが八〇%となつて居

ります。初經の年齢は氣候  
 人種、環境等によつて違ひ  
 ますが十二歳が一分九歳一  
 十二歳一、四分十二歳が三  
 〇%となつて居り、つまり  
 少女時代に全體の三分の一  
 は起つて來るのであります  
 初經の起る前には、前以  
 て腰が痛いとかが乳が張ると  
 が全身か何となくつかれた  
 感じがあるとか、熱が出る  
 とか、といふ様な不度箇の  
 生える前の様な何か身體に  
 變化の來る様な豫感があつ  
 てから起る場合もあります  
 けれども大多数の人は何の  
 豫告もなしに起つて來る人  
 もあります。  
 一寸こゝで普通の月經は  
 どんなものかといふ事を申  
 上げて置きます。普通の月經  
 は生理的のもので毎月三十  
 一日目に繰返しますが、人  
 によつては二十七日目から  
 三十四日頃の間繰返す人  
 もあります。それから何日  
 續くかと申しますと、三日乃  
 至七日位で其の血液の性質  
 は塊らないのが普通で塊ま  
 るのは異常であります。流  
 動性の鮮紅色であるのが正  
 常であります。多くの人は  
 毎月極つた型で表はれまし  
 て下腹が重いと云ふ位の事  
 で決して仕事を休むといふ  
 程ではないのが普通です。

福島縣平町二丁目  
**西村屋藥舖**  
 藥劑師 鈴木堅助  
 電話 三番  
 振替 東京六・二九九  
 仙臺一・二〇一



**玉屋洋品店**  
 平町田町通電話六五六番

**是非!**  
 御融通には御用命下さい  
 萬事便利な御相談に應じ  
 ます  
**三井質店**  
 平・四電六〇六番

専門  
**産科 婦人科 花柳病科**  
 入院隨意  
**井坂醫院**  
 平町田町 電話五五九番

時代の要求—  
 皆様の足?  
 尼子タクシーへも豆タクが入  
 りました  
 御支關から支關へ 迅速簡便  
 是非御利用を  
 市内 三〇錢  
 市外 四割引  
**尼子自動車商會**  
 電話六四〇番

**社員採用**  
 固定給參拾圓外手當支給  
 二十才以上五十五才迄  
 希望者は履歴書持本人來談  
**日本商事株式會社平支部**  
 平町銀治町十八  
 擔保貸買  
 公債買  
 現物買  
 擔保貸買

呼吸患救濟の王  
 陸海軍御用  
 帝國大學醫學部御用  
 官公立醫學專門學校御用  
**吸入用酸素**  
**體溫計**(メイトル)  
 御用命次第迅速に御届け致します  
 平町古銀治町一〇縣社ノ下  
**阿康藥局**  
 電話 四四四番  
 振替口座東京三〇〇番

# 忠魂祭

## 野火を圍んで

### 老兵の實戰談

肌寒い中を参拜相次で

既報石城町村長支會及び同在郷軍人聯合分會主催に依る忠魂祭は今日午前九時半から松ヶ岡公園忠魂碑前に於て盛大に舉行された、煙花轟く中を各學校及び團體等陸續と参拜し定刻嚴肅裡に神官及び僧侶に依る祭式あつて郡下町代表、在郷軍人代表、其他豫定の如く祭文を朗讀、遺族や傷兵に神酒供物を頒つたが廻れ右をした變態天候に湯の岳おろしの風肌寒きにも拘らず千餘の参集者はみじろぎもせず流石は非常時氣分旺盛した折柄の忠魂祭を思はせて止まず燃え上る野火を圍んで老兵の實戰談等仲々賑やかであつた青沼町長の祭左文の如くである

昭和十一年四月十日福島縣町村長會石城支會長從五位勳五等青沼鋒太郎恭しく清酌庶盞の典を具へ明治成辰以降日清、日露の二大戦役及日獨戦役近くは滿洲上海事變に於て陣歿せられたる石城郡出身殉難諸勇士の英靈を祀る、惟ふに皇國曩きに清露兩國に千才相見へ更に獨逸と戰端を開き又近頃は滿洲事變勃發するや諸士大命を奉して奮然駭起

各其軍に従ひ克く炎暑極寒に耐へ屢々萬死の境に進出して奮戦健闘以て強敵を挫き皇軍の威武を中外に宣揚し諸士の戦友の光輝ある名譽を荷ふて凱旋したりと雖も諸士は身命を君國に捧けて復た還らざる幽明域を異にして颯爽たる英姿見ゆるに由なく空しく遺族と共に祭壇下に相會するは痛恨哀悼の情に禁へず然れ共國運益々隆昌を極め皇威赫々全世界に光被するに至りし所以のものは素より叙聖文武なる天皇陛下の御稜威の然らしむる所なりと雖も其忠烈義膽は護國の神として百世に廟食し永へに青史を照して芳烈千秋に傳り長く後昆を薰化して盡きざるへし況んや滿蒙の領域は皇國の協力援助に依り獨立滿洲國を建設し王道治く布かれ安住樂土の工作に躍進中にして國交彌濃かに國誼益々敦厚を加へ眞に和親睦睦世界無二の友邦たり加ふるに善隣の盟主たる滿洲國皇帝陛下には昨春親しく御來訪遊はされ東亞兩大帝國皇室の御交誼は日滿交親善に一層と

拍車を加へ東洋平和の礎石は愈々強固になり延て世界の平和に貢献する事甚大なるを想ふの時更に諸士の忠烈を追慕して止まざるなり  
今や我國現下の情勢は有史以來の重大なる危機に直面し朝野擧つて時難を克服し國難打開に邁進しつつあるの秋に方り忠魂祭として斯の祀典に照臨せらるる神人歎を合して益々皇國に奉事せられむことを庶幾ふ時春尙淺く寂寥として憂を惹くか如

# 人絹殿堂が

## 再建される

火災の厄に遭つた錦村の昭和人絹會社工場では焼失した特殊紡糸機五十三臺、乾燥機その他重要機の保険金支拂額に就いて契約保険會社と折衝を重ねむたが一方高橋人絹社長は過般來より引續き工場に止まつて復活に努力中であり火保會社の保険金支拂ひが決定と同

く萬感胸を衝て交々至り憾慨轉た切なり  
在天の英靈布くは饗けよ  
平局去月狀況 平野便局の窓口で去月中に賣れた切手代は二千六百三十二圓八十五錢で昨年同期より二百圓増印紙代は三百四十三圓四十五圓で百二十五圓二十二錢の減市外電話使用料は二千九百四圓三十四錢で二百四十五圓五十六錢の大増加を電報料が八百五十二圓で四十二圓六十二錢を減じた

# 農銀利下げ

## 平支店で協議

本縣農工銀行は来る十六日同行平支店樓上に重役會を開き貸付金利引下げその他を協議する

産業役員會 郡下産

業組合職員の役員會は明十

一日午後一時から部會樓上で開き總會開催に就いて協議する

警中擔任教諭 警城

中學校の新學年度學級擔任教諭は左の通りである

# 醫師なし村に

## 治療所竣工

縣下で最初の赤井村

本郡の醫師なし村赤井村では縣の斡施で三菱から千五百圓の補助を受け村營診療所を工事中であつたが此程竣功来る二十日頃から主任醫師平町出身佐々木武治氏が診療に當ることになつたが醫師なし村の村營診療所は縣下でこれが最初のものなりと

# 正副級長

任命式舉行

警城 警城中學校の新學年度正副級長は左の如く決定八日任命式を行つた

正 一年(一組)船山幸哉 鈴木善彌(二組)龜山正邦

飯島喜義(三組)小林茂

新妻幸男(四組)小松崎富夫 岩崎廣次郎(五組)後藤登 正木秀夫

二年(一組)菅本進 海野重雄(二組)佐々木高滋

高橋文三(三組)健谷健三 柴田讓(四組)齋藤定良

杉本光男(五組)鯨岡明

路 五組根本 副主任芝崎 四年一組河村 二組柳澤 三組豊口 四組中島 五組谷澤(寅) 副主任山下 五年一組新谷 二組山本 三組下平 四組吉田(秀) 五組大橋 副主任橋本

# 平野人事

## 回出生

△新川町二一 當時神奈川縣横濱市浦郷二二八六渡邊安己氏二男一英さん

## 回婚

△南町一九加藤保氏(三〇)高久村大字下高久字大和久二三五松本シゲヨさん (二六)

店主が	店員	を	連	れ	て	行
か	れ	る				
正	シ	イ	食	堂		
正	シ	イ	喫	茶		
正	シ	イ	酒	場		

平・田町  
レストサロン  
電三五二番

### 逓信記念日に

## 局舎を解放

### 事務の實際を

### 一般に觀せる

電報は斯ふして打ちます

平郵便局は来る廿日の逓信記念日當日に一般の逓信事務普及を圖るため局内を解放して午前九時から午後四時迄各種統計書類を陳列した局内の執務振りや電話交換状況を親切な局員の説明付きで觀せる外電信室では局内に設けた臨時電信室との間に模擬を行つて一般の逓信智識普及に努力める由

## 無病表彰

### 警炭の健保

警城炭礦健康保健組合は來

- 伊藤留次 伊藤廣吉 波部登 市川善長 葉谷盛多 菅野健吉 田口忠助
- 正木千代藏 山崎二郎 松浦清 淺香俊治 鈴木正俊 鈴木喜平 鈴木清須藤辰藏 齋藤一之助 大野ジュン

## 豫定通りに

## ガソリン車走る

### 花の十五日から

當分中間に停留しない

既報平驛附近ガソリンカー運轉は車臺の回送が間に合はず豫定の来る十五日からの運轉は至難と見られて居たが平驛では是非共櫻花の十五日から運轉開始の運びに至り度しと再三當局に申請した結果昨夜二臺のガソリンカーが回送し來たつたので平驛常備の車臺三

## 新日本唱歌

### 初めての試み

唱歌教育研究会石城支部並に石城教育會主催の新日本唱歌講習會は既報の如く昨十一日より二日間平第一小學校講堂で開催されるが新日本唱歌の講習會は今回が初めて、參集會員約三百名を豫想され講師は新日本唱歌には特異の境地により全國的に有名な元新瀉師範教諭林松木氏、歌曲練習伴奏の取扱方等實際指導を行ふ筈

## 男の後を

### 追ふ酌婦

### 平署が手配

内郷村大字宮飲食店佐藤ハル方抱酌婦千葉縣生れ吉田ハナ(三)は昨九日、前借金二百八十圓を踏み倒して逃走情夫の後を追つて東京向島から銚子市内に潜伏した事が判り抱主の届出に依つて平署で手配中

## 警城訓盲院で

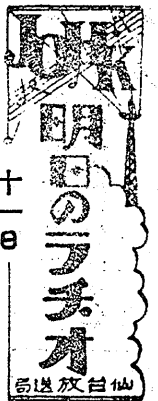
### 慰安の琵琶會

町丸はん工場内刑部審水師は同町訓盲院生徒のため十日夜六時から同院講堂で盲生慰安琵琶會を催した

## 警察犬訓練

### 千葉に委託

齋藤警部補はさきに軍用犬として訓練中だったが愈々本格的訓練のため本十日千葉軍用犬訓練所に委託して向ふ四ヶ月間の訓練を受



天 今晩は南の風  
氣 曇薄く  
豫 明は南の風晴  
報 れ

## 今晩の部

- 後六、〇〇 童謡と唱歌 齊唱 若松市若松第二小學校児童
- 後六、二五 農家の時間 「稻熱病の綜合防除」 伊藤誠哉
- 後七、三〇 講演「軍縮會議を繞る歐洲列國海軍の情況」 水野恭介
- 後八、〇〇 ビアノ獨奏 ウヰルヘルム・ケンプ
- 後八、三五 東明節「青柳」 東明河舟他
- 後八、五〇 郷土舞踊と俚謡 兵庫縣網干町、東京府伊豆三宅島神着村、廣島縣山南村、長崎縣久田村、岩手縣平泉村、富山縣高岡市各有志
- 後九、五五 日本棋院春季十圓 尋卒

## 歳上の者を

## 手先に使ふ

### 脱走の少年犯

合格の旨發表された  
平裁判たより

(既報)茨城より護送 途中逃走をはかり平署員に逮捕された窃盗犯人内郷村大字高坂農甚吉二男鈴木一夫(一)假名は引續き平署で取調べ中であるが餘罪多數に上らるしく口口の巧妙なのに係員も一驚を喫して居るに係員が大膽なので其關係あるものと睨んで追窮した結果贓品の運搬隠匿には自分より年上の豊間村生れ箱崎一郎(三)假名外二名を手先に使つたこと判明内郷村高坂地内に潜伏中の箱崎は難なく逮捕されたが他の二名は風を喰つて逃走したので目下平署で嚴探中

## 高等學校合格

第三十四回生鈴木達男君は此程高知高等學校入學試験

## 平職業紹介所報告

回 人を求める方  
△コック 廿五才迄 月給

大手合戦續  
後九、三〇 時報 ニューズ 明日話題 番組豫告

一ゲ戦 神宮球場中繼  
後二、〇〇 婦人の時間  
現代婦人の服飾について  
後六、〇〇 吹奏樂 大阪市音楽隊(吹谷中繼)  
後六、二五 講演「聖徳太子十七箇條憲法の綱領」 辻善之助  
後七、三〇 花めぐり 第四日(福岡市西公園より中繼)  
後七、五〇 喜劇「うはさ」 曾我廻家五郎一座(大阪歌舞伎座中繼)  
後九、〇〇 時事解説「低金判政策其他」阿部賢一

## 一冊の代金で

### 御希望通りな

### 五冊の雑誌が

### 自由に讀める

### 川崎文庫

電六三〇番  
(申込次第規則書進呈)

## 貴方の御家庭に

### 本會を御利用下さい

### 直に家政婦派出します

親切 料金は極めて低廉で  
町 妊産婦の御家庭 留守 居番  
御病人の 付添 年寄やお子さんの付添  
炊事 や 雜用

## 派出多忙に付會員至急募集

平町紺屋町二(電話二二番)

## 上原家政婦會

會主 産婆 上原通子



(脚上映上)

悟道軒圓玉(作)  
丸尾至陽(畫)

九三 いよゝ責道具

お花は大岡源右工門に詰問されて

花「まあ飛んだおうたがいを受けた事、何んですわ旦那そんなことをいつてわたくしは茶屋の女ですよ、それが何んで藏前の旦那がたをおどしてお金を取るんことが出来ませう」

源「黙れ、青木彌太郎ともし合せ誰ヶ袖に参り札差共を脅して大金を強奪したに相違ない、しかしこれは貴様一存でいたせしことであるまい青木より頼まれてその手先となつて悪事をいたしたことであらう、また彌太郎は根岸の別宅には居らぬが當時彼は何れに参り居るか、それに根岸の別宅には刀剣数口其他三四十挺の鐵砲をかくし置いたがこれは何に用ひるか定めしきさまは存じ居らう、それらを申せ」

花「お屋敷は本所の割下水にありますから屋敷へお出なさい」

源「當時は屋敷には居るぬぞ、青木は市中の豪家に押し入り將軍家の御爲と號し金錢を強請いたすのことだ、さア彌太郎の行方は存じ居らうそれを申せ」

花「知りませんよ」  
源「女子と存じいたはり遣はせば増長いたし存じ居ることも知らぬと申すか、いはねばいばせて見せるぞよく考へろ」  
「といひながら責め道具に目を走らしたすると付添の者が」



○「お花かくしてもいかんせ、速かに白状いたせこの上にも知らんと申すと体が泣くぞ」

お花はニッコリ笑ひ  
花「知らないことはいへませんわ、しかし責めるといふなら責めておくんさい、何れ程のくるしみにこの体がたへられるか試して見たいわ、さア打つて御覽」

雪のやうな白い肌に入入り櫻の刺青イヤその美しいこと、おどろいたは付きそいの者  
○「おもしろい女だな何ういたしませう」  
と源右工門の意見を聞く源「打つて強かに打ちそ

これ花、くるしみをうけるよりこれにて白状いたせ、いはねば打つぞ」

花「幾度いふも同じこと、知らないことはいへないんですよ」  
源「にくい奴だ打つて」  
前にあつた姫路草の文庫をハツタと打つた、付添の者は、お花の腕をうしろにまはして括し上げ、箆尻を持つてそれへ進み寄つた、前にも申した通り竹を二つに割いてそれに麻を巻き澁を塗つたもの、長さは二尺二三寸

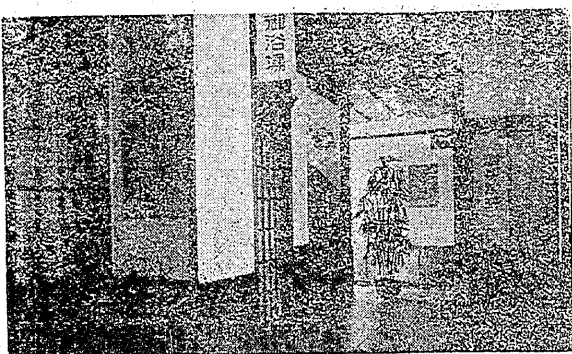
源「いはぬか、青木は何れに忍び居る、また藏前の誰か袖にて大金を取つたるは

○「ハッしかし女子のことでございますから格別の御慈悲をもらまして拷問は」  
源「猶豫いたしくれと申すか、拙者とても手あらきことはいたしともないがこのまゝに捨て置くこともならぬ依つて痛め吟味にかける

きさまと青木のいたした事であらう、申せ、これいはぬか」  
「ピシーリ」と背を打つしなうから一層痛みを感じ、固いもので打れると一時の痛みであるがしなうもので打たれるとその痛みが永く消えぬ、まだ申さぬか

これはぬかピシーリと打ち続け、お花は下唇を前歯でかみテットこの苦痛をこらえる、みる／＼中に全身はゆでたやうに赤くなつた  
○「まだ申さぬか、これいはぬか」  
箆尻をかへし腰をトンと突くこれがまた痛いさうです、お花は自若として  
花「さア責めておくれ、お前方も精出してお責めなさるが身のおつとめ、勤めといふ字に二つはない」  
といつたこのこと、それは阿古屋の琴責め、そんなことはいひますまいが責められるも口はあかぬ。

看護婦急派  
求めに應じます  
平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七



古レコードと蓄音器買入  
皆様の御家庭にて既に御不用となつたものでも何處の店よりも高價に買ひます  
平町三丁目  
天地堂  
電話五八九番

最後まで残ります  
レストラン  
平層甜  
電話624

耳鼻咽喉科専門  
平田町(電話六九一番)  
山内醫院  
醫學士山内亨吉

小瀧へ!!  
◇宿泊料 1.50 2.00 2.50  
(御滞在は左記料金にて中食料をふくませます)  
◇日歸浴席料 .20  
◇自炊 .50-.80 入場料・室料  
◇料理一定食 .80 1.00 1.50 夜具料一切  
(その他一品料理洋食)  
◇湯 効 神痛、リウマチス、胃腸病、痔疾、婦人病、逆上、中風、肥胖病  
(内務省東京衛生試験所檢定済)  
◇備設 備 撞球臺、高級ラヂオ、大廣間、讀書室、近代式浴場、洗面所、水、洗式便所、小動物園、タクシー、御子様運動器具  
◇名物 川魚料理(うなぎ、鯉、蜂蜜羊かん)  
●女中數名入用●  
常磐線湯本驛 小瀧鑛泉  
御旅館 瀧の湯  
御自炊  
電話(小名濱) 103番